



南風

11月30日(木) 発行

四日市市立南中学校

～輝く笑顔！三重県中学校駅伝で健闘～

県下各地区代表の強豪 49チーム参加中 第5位入賞！！

前号でも紹介しましたが、三泗中学校駅伝で優勝した男子駅伝チームは、20日(土)四日市市中央緑地公園周回コースで行われました、三重県中学校駅伝競走大会に出場し6区間18kmを一人3kmずつをつなぐコースを走り抜きました。さすがに、各地区予選を勝ち抜いた強豪ばかり出場している本大会は、地区予選のような理想の展開という訳にはいきませんでした。随所に南中学校の強さが発揮され全員が精一杯走りきることができ、見事5位入賞という輝かしい成績を残してくれました。走り終わった選手はもとよりこれまで一緒に努力してきたチームメイト全員が、すばらしい笑顔で「力を出し切った」という成就感と安堵感漂う雰囲気で行われたことができたことを大変嬉しく感じました。これまで、関わって頂いたすべての方々に感謝とお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。最後に、これまで頑張ってきた選手の皆さんを紹介します。

3年—北川晋太郎・川崎連太郎・松田修弥・松山翔平・諸岡郁哉・伊藤正晃・中村 心・湯浅聖也

2年—杉田 衛・森部憲祐 1年—伊藤可捺汰・湯浅慎也・井村清彌

以上13名

～考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心～

12月4日～10日は、人権週間 12月10日は、人権デー

12月10日までは、差別をなくす強調月間であり人権週間でもあります。国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、昭和25年・第5回総会において、世界人権宣言が採択された12月10日を人権デーと定めるとともに、すべての加盟国にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。この世界人権宣言は、初めて人権の国際的な保障をうたった画期的なもので、生命・身体・安全その他多くの基本的人権についての基準を示し、すべての人がいかなる事由による差別をも受けることなく、これらの人権を享有できるようにすべきであると宣言しています。

四日市市では、毎年人権週間記念事業として人権フェスタを開催しています。今年度も、四日市市文化会館にて12月3日(金)～5日(日)の3日間人権コンサート・なかよし映画会・人権落語・記念講演会・展示物・体験コーナーなど盛りだくさんの催しが予定されています。南中学校の関係者の皆さんや保護者・生徒の皆さんも、時間のある人は是非足を運んでほしいと思います。そして、この時期に自分自身のことや自分の回りの生活を振り返り、常日頃から「自分を大切にすることと他人を大切にすること」を持ち続けて欲しいと思います。

12月14日(火)～15日(水) 三者懇談会です！

すでにご案内のとおり全学年とも、上記の日程で懇談会を実施いたします。1学期同様全員を対象とした懇談会です。具体的な懇談会日程につきましては、担任から連絡するようになっておりますので、ご出席くださいますようお願いいたします。今回も、親子と担任による三者で「学習に関すること」や「生活に関すること」及び「進路に関すること」など、わずかな時間ですが、有意義な話し合いの時間になりたいと思っています。特に、3年生にとりましては既に担任との教育相談を進めているところですが、この懇談会で私立及び県立前期選抜の受験校を決定するという大切な時間ですので、懇談会までの期間にご家庭におかれまして十分な話し合いをしていただいた上で、お越しいただきたいと思っております。